

市町村名	東 村							
平成 2 4 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-① 東村ヒルギ公園等美化保全計画策定事業				沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章－3－(2)－ウ		
担当部課名	企画観光課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 Ⅲ－1－(1)			
事業内容	観光地に相応しい公園施設の景観美化や長寿命化を図ることによる施設の保全の為、公園美化保全計画を策定する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	14,038					
		(b) 予算現額	12,075					
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 1,963					
		(d) 前年度繰越額	－					
		A. 計 (b+d)	12,075	0				
	B. 執行済額		12,075					
	うち交付金充当額		9,660					
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		100.0%					
予算の状況の説明		指名競争入札の結果、当初予算額より減となったため補正を行った。						
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	公園美化保全計画の策定	目 標	(保全計画策定)	()	()	()		
		実 績	保全計画策定					
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
達成状況説明	村内観光地の公園施設等の景観美化、施設の長寿命化及び公園美化保全の計画策定を行った。							
成果目標(指標)及び進捗状況			基準値 (年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)	
	公園美化保全計画の策定	目 標	()	(計画策定)	()	()	()	
		実 績		計画策定				
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	村内観光地の公園施設等の景観美化、施設の長寿命化及び公園美化保全の計画策定を行った。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	東村を訪れる観光客数は、東村ふれあいヒルギ公園及び村民の森つづエコパークなどの施設整備等により、増加傾向にあり、年間約30万人に達している。	今後、観光客のニーズに応じていくためには、施設などの老朽化に対応するとともに公園等の美化保全、新たな観光施設の充実に取り組む必要がある。
今後の取り組み方針		
平成24年度事業で策定した「東村ヒルギ公園等美化保全計画」に基づき、公園等の修繕及び機能強化等に取り組む。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
12,075	12,075	9,660	2,415	

東 村
12,075千円

→ 委託料
12,075千円

→ 株式会社沖縄設計センター
12,075千円

(東村ヒルギ公園等美化保全計
画策定業務にかかる委託業務)

資金の 使途の 流れ、 点検、 費目・ 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は指名競争入札により企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	東村							
平成 2 4 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1－②	東村特産品加工直売施設整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章－3－(2)－ウ		
担当部課名	企画観光課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 Ⅲ－1－(1)			
事業内容	観光客の増大に対応できるよう、東村特産品加工直売施設(サンライズひがし)の駐車場を拡張整備する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位:千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	3,600					
		(b) 予算現額	3,473					
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 127					
		(d) 前年度繰越額	－					
		A. 計 (b+d)	3,473	0				
	B. 執行済額		3,465					
	うち交付金充当額		2,772					
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		99.8%					
予算の状況の説明		見積比較及び指名競争入札の結果、当初予算額より減となったため補正を行った。						
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	東村特産品加工直売施設(サンライズひがし)の駐車場拡張整備	目 標	(大型バス 4台 普通車 25台)	()	()	()		
		実 績	(大型バス 4台 普通車 25台)					
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
達成状況説明	東村特産品加工直売施設(サンライズひがし)の駐車場に大型バス4台、普通車25台が収容できるよう拡張整備した。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値 (23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)	
	東村特産品加工直売施設(サンライズひがし)の駐車場拡張整備	目 標	()	(大型バス4台 普通車25台)	()	()	()	
		実 績		大型バス4台 普通車 25台				
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	東村特産品加工直売施設(サンライズひがし)の駐車場に大型バス4台、普通車25台が収容できるよう拡張整備した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	駐車場の拡張整備により、団体客をはじめ観光客の受入体制が整い、施設の利便性が向上した。	駐車場の拡張整備が、施設の来場者数及び特産品販売高の増加につながるよう販促活動等についても積極的に取り組む必要がある。
今後の取り組み方針		
駐車場の拡張整備により大型バスが容易に駐車できるようになり、団体客をはじめ観光客を受入体制が整った。 今後は、東村特産品加工直売施設(サンライズひがし)の来場者数及び特産品の販売高が増加するよう販促活動等に取り組みたい。		

資金の流れ										
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)										
		総事業費	交付対象 事業費	<table><tr><td>交付金 充当額</td><td>市町村 負担金</td><td>交付対象 外経費</td></tr><tr><td>3,465</td><td>3,465</td><td>0</td></tr></table>	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費	3,465	3,465	0
交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費								
3,465	3,465	0								

市町村名	東村							
平成 2 4 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-③	東村産業祭り強化事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-イ		
担当部署名	企画観光課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 Ⅲ-1-(1)			
事業内容	村外からの誘客を促進するため、東村産業祭りの充実を図り、パインアップルをはじめとする本村の特産品及び産業などの村の魅力のPRを行う。							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	1,000					
		(b) 予算現額	1,000					
		(c) 増減額 (b-a)	0					
		(d) 前年度繰越額	—					
		A. 計 (b+d)	1,000	0				
	B. 執行済額		927					
	うち交付金充当額		741					
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		92.7%					
予算の状況の説明								
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	東村産業まつりの開催支援	目 標	(開催支援)	()	()	()		
		実 績	開催支援					
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
	達成状況説明	東村産業祭りに係る経費の一部を補助した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値 (23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (年度)	
	産業祭り来場者数	目 標	(1,000人)	(1,000人)	()	()	()	
		実 績		1,300人				
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	開催当日は、台風接近にも関わらず、行事を予定どおり実施することができ、全てのメニューで定員を満たした。 東村オリジナルのカヌー自然体験、各種工作体験等の体験イベントは来場者から人気があった。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	村内外からの誘客を促進し開催経費の合理化を図るため、これまで個別に開催していた「ダム祭り」、「夏祭り」、「産業祭り」を合同で開催した。本村の特産品であるパインアップルや産業など村の魅力をPRすることができた。	効率的に祭り運営ができるよう関係機関との、協議・検討・合意の機会を一般的に密に取り組む必要がある。
今後の取り組み方針		
産業祭りを特産品及び産業等、村の魅力をPRする場として位置づけ、関係機関と連携を図り来場者数や特産品売上高の増加に向けて積極的に取り組む。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table border="1"> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> <tr> <td>1,000</td><td>927</td><td>741</td><td>186</td><td>73</td></tr> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	1,000	927	741	186	73
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
1,000	927	741	186	73										
東村 927千円 補助金 927千円 東村産業祭り 実行委員会 (東村商工会) 927千円 村負担分 (交付対象外経費) 73千円 東村産業祭りに係る経費の補助														
資金の 使途の 流れ、 点検 評価・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
○	○	支出先の選定方法は妥当か。	○東村産業祭り運営の中心機関である東村商工会へ祭りに係る経費の補助である。 ○費目・使途については支出に関する書類を確認した結果、適正である。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	東村							
平成 2 4 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-④	東村観光産業人材育成事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-エ		
担当部署名	企画観光課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 Ⅲ-1-(1)			
事業内容	村内の観光関連団体との連携のもと、新たな顧客を掴むための東村観光(主に農家民泊)の営業や、新たな体験メニューの創出等に必要ノウハウを実践的に身につけることにより、観光産業の振興に資するコーディネーターを育成する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()							
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	2,850					
		(b)予算現額	2,850					
		(c)増減額(b-a)	0					
		(d)前年度繰越額	-					
		A.計(b+d)	2,850	0				
	B.執行済額		2,850					
	うち交付金充当額		2,850					
	次年度繰越額		0					
	執行率(%) (B/A)		100.0%					
予算の状況の説明								
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	観光コーディネーター育成 1人 特産品販売員育成 1人	目 標	(2人)	()	()	()		
		実 績	2人					
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
達成状況説明	・観光コーディネーター育成 各種観光産業との連携及び協力体制の構築、新しい顧客の開拓、新たな体験メニューの構築等を行った。 ・特産品販売促進員育成 東村特産品加工直売所での店舗内及びインターネットでの特産品販売、他業者への卸販売等を行った。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)	
	観光コーディネーター育成 1人 特産品販売員育成 1人	目 標	()	(2人)	()	()	()	
		実 績		2人				
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	観光コーディネーター(1人)及び特産品販売促進員(1人)の育成が図られた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	(観光コーディネーター育成) ブルーツーリズム協会等と連携して、東村の海を活用した新たな観光体験メニューの開発等に取り組んだ。 (特産品販売促進員育成) 関係機関と連携して、直売所オリジナルのバインアップル缶詰の開発・販売・PR等を行った。	(観光コーディネーター育成) ブルーツーリズムプログラムを開発するため、ハード整備やガイド育成等に取り組む必要がある。 (特産品販売促進員育成) 本村の特産品であるバインアップル(生食・加工)等の販売促進を図るため、販売イベント等を開催する必要がある。
今後の取り組み方針		
平成25年度以降の取り組みとして、人材育成事業で育成した人材を中心に関係機関と連携を図りながら、各種観光産業との連携及び協力体制の構築、新しい顧客の開拓、新たな体験メニューの構築、東村特産品販売促進活動等に取り組む。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
		総事業費	交付対象事業費	交付金充当額
		2,850	2,850	2,280
				市町村負担金
				570
				交付対象外経費
				0
東村 2,850千円 委託料 1,425千円 NPO法人東村観光推進協議会 1,425千円 観光産業人材育成事業 (観光コーディネート事業)に係る委託業務 委託料 1,425千円 東村ふるさと振興株式会社 1,425千円 観光産業人材育成事業 (東村特産品販売促進事業)に係る委託業務				
資金の 使途の 流れ、 費目・ 検 評 価	評価	点 検 項 目		評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○事業の性質及び目的が競争入札に適しないことから、企業組織、実績、知識等を勘案し、村内で体験型観光を総合的にやっている唯一の事業所及び村内で特産品等を販売している事業所を選定し、随意契約を締結した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名	東村							
平成 2 4 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	2－①	東村災害に強い観光地づくり事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章－2－(4)－イ		
担当部課名	総務財政課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	社会リスクセーフティーネットの確立			
					Ⅲ－10－(2)			
事業内容	避難所として利用している各地域の集会所(6地域)や村保健福祉センター、観光客が訪れる主要観光施設等に発電機を整備し、台風等の災害時における避難施設の利用改善を図る。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	2,660					
		(b) 予算現額	1,680					
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 980					
		(d) 前年度繰越額	－					
		A. 計 (b+d)	1,680					
	B. 執行済額		1,680					
	うち交付金充当額		1,344					
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		100.0%					
予算の状況の説明		見積比較の結果、当初予算額より減となったため補正を行った。						
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	避難所等への発電機設置	目 標	(10箇所)	()	()	()		
		実 績	10箇所					
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
達成状況説明	発電機を村内10箇所に設置した。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(24年度)	
	避難所等への発電機設置	目 標	(-)	(10箇所)	()	()	(10箇所)	
		実 績		10箇所				
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	発電機を村内10箇所に設置した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	購入した発電機を適正に管理するため、発電機を設置した各施設の管理者と備品管理委託契約を締結した。	災害時に対応できるよう管理委託契約を締結した各管理者で適正な管理を行う。
今後の取り組み方針		
災害時に備えて、発電機を設置した各施設の管理者において、定期的(月1回程度)に発電機の試運転や燃料の確認等の管理を行う。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table border="1"> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> <tr> <td>1,680</td><td>1,680</td><td>1,344</td><td>336</td><td></td></tr> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	1,680	1,680	1,344	336	
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
1,680	1,680	1,344	336											
東村 1,680千円 → 備品購入費 1,680千円 → ヤンマー沖縄株式会社 1,680千円 〔 発電機の購入 〕														
資金の 使途の 流れ、 点検 評価・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○発電機の購入に当たっては、見積比較(5社)の上、決定しており、選定方法は妥当である。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	東村							
平成 2 4 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	3-①	東村鳥獣被害防止対策事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-ア		
担当部課名	農林水産課	事業実施（予定）年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興			
					Ⅲ-1-(6)			
事業内容	収穫前のパインアップルは、カラスなどの鳥獣類による被害を受けやすいことから、平張りハウスに鳥獣被害対策ネットを整備し、被害の減少を図る。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	6,238					
		(b) 予算現額	5,933					
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 305					
		(d) 前年度繰越額	－					
		A. 計 (b+d)	5,933					
	B. 執行済額		5,933					
	うち交付金充当額		4,746					
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		100.0%					
予算の状況の説明		指名競争入札の結果、当初予算額より減となったため補正を行った。						
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	平張りハウス（防鳥施設）の設置工事	目 標	（ 平張りハウス設置 ）	（ ）	（ ）	（ ）		
		実 績	平張りハウス設置					
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）		
		実 績						
達成状況説明	展示園へ平張りハウス（防鳥施設）を2ヶ所整備した。							
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（24年度）	
	平張りハウス（防鳥施設）の設置工事	目 標	（ ）	（ 平張りハウス設置 ）	（ ）	（ ）	（ 平張りハウス設置 ）	
		実 績		平張りハウス設置				
	【参考指標】	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績						
	進捗状況説明	展示園へ防鳥施設を2ヶ所整備した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・パインアップルが出蕾する平成25年度以降に、鳥獣害被害防止の効果について検証したい。 ・カラスだけでなくヒヨドリなど小鳥対策についても検討する必要がある。 ・構造物の特性上、傾斜地への設置に制限がある。	・小鳥への対策へ向け、網目のサイズの変更や、ほ場の傾斜地に対する検討。 ・出入口形状の変更(トラクター等の機械の円滑な乗り入れ及び出入口数の検討)
今後の取り組み方針		
平張ハウス(防鳥施設)を農家に普及させるため、カラスやヒヨドリ等による作物被害の状況等を確認するとともに、農家の意見を聴取しながら施設の形状等を再検討したい。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
5,933	5,933	4,746	1,187	

東 村
5, 933千円

→

工事請負費
5, 933千円

→

沖阪産業株式会社
5, 933千円

【 平張りハウスの設置工事 】

資金の 使途の 流れ、 点検 評価・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○請負業者は、指名委員会を経て指名競争入札にて選定しており、妥当である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	